

代表取締役社長 加嶋 伸彦の年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

2024年は、元旦より能登半島地震が発生し、四国地方や宮崎県でも震度6弱の地震があり、南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど、大地震への不安が高まるとともに、秋田県・山形県、地震のあった能登半島などで記録的豪雨や連続猛暑日の更新など一年を通して自然の猛威をより感じた年でした。経済に目を向けると、円安や物流費、人件費の上昇による物価高の影響により、資材やエネルギーの価格などが上昇し、住宅価格高騰への影響が続いています。そんな中、安全に安心して毎日を暮らせる「あたりまえ」の尊さ、その基本となる「住まい」について、改めてその価値を考えていただけるものと期待しています。



代表取締役社長 加嶋 伸彦

さて、2024年は2023年に引き続き、「構造改革」「持続的成長」「LIXILとのシナジー強化」の3つのテーマを掲げ、事業に取り組んできました。「構造改革」においては、デジタル技術の活用や既存事業の見直しを進め、さらなる合理化に取り組み、住宅価格高騰への対応などを進めています。「持続的成長」に向けては、各種合理化による生産性向上に努めるとともに、新たに全国の工務店様の事業成長の一助になることを目指し、住宅のボランティアチェーンブランド(VC)「YUIE PROJECT」をスタートしました。これについては、発表以降、多くの工務店様よりお問い合わせいただき、反響の高さを実感しています。「LIXILとのシナジー強化」においては、既存ブランドでの協働はもちろんのこと「YUIE」商品開発でのシナジー強化を進めるなど、グループの総合力を活用した商品力の強化を進めてきました。これらの活動は引き続き、2025年以降も中長期的な取り組みとして進めていきます。

また、2024年、当社が運営する3ブランド、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームにおいても、それぞれの特長を活かした取り組みを展開してきました。アイフルホームは、2024年で40周年を迎え、新たなタグライン「やさしいを、かたちに。」を掲げるとともに、さらなる認知拡大を図るため、新キャラクター「きつずなー」を制作。「子育てしやすい家 No.1」を目指して活動してきました。フィアスホームは、2050年カーボンニュートラル実現と社会変革の実現に向け、GX(グリーンTRANSフォーメーション)の推進が叫ばれる中、新キーワード「暮らしに、最適快を。」を掲げ、強みである高気密・高断熱、パッシブ設計の高性能住宅の認知拡大・拡販に努めてきました。GLホームにおいては、社外有識者とコラボレーションした商品「THE HANGOUT COTTAGE」の発売など、強みであるアメリカンデザインの強化を進めています。

2025年は、各ブランドそれぞれの強みをさらに磨き上げていくとともに、新ブランド「YUIE」のサービス強化を進め、FC加盟店、VC加入店とともに、脱炭素社会の実現、末永く住み続けられる街づくりへの貢献に向けた取り組みに全社を挙げて取り組んでいきます。

2024年は、国内最大級の住宅ネットワーク本部として新たなスタートを切りました。2025年はこれらの取り組みを大きく羽ばたかせるため、歩を止めることなく、これまで積み重ねてきたノウハウを結集し、スピード感を持って取り組み、お客様に「豊かで快適な住生活をお届けしていく」ことを最大の目的として精進していきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

報道関係者
お問合せ先

株式会社LIXIL住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦
TEL:050-1790-9731 携帯:070-3368-8072
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL住宅研究所
本社:東京都品川区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

◆当社概要

会社名 株式会社LIXIL住宅研究所

代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦

本社所在地 〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1 大崎ガーデンタワー

URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】<https://www.lixil-jk.co.jp/>



◆LIXIL住宅研究所 概要

住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。住宅フランチャイズチェーン事業としてアイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを、住宅ポランタリーチェーン事業としてYUIE PROJECTを展開し、国内最大級の住宅ネットワーク事業を展開しています。